

知の市場年次大会 化学生物総合管理学会・社会技術革新学会 春季討論集会

知の市場の年次大会と化学生物総合管理学会・社会技術革新学会の春季討論集会を合同で開催します。それぞれの講演・発表を契機に自由闊達な討論を行い、議論を深めることをねらいとしています。

日時 2023年3月2日(木) 19:00～23:00

会場 オンライン開催 (Zoom meeting)

プログラム概要

詳細は裏面参照

熊本特集

シリコンバレーの例に見るように、地域の特性がイノベーションを規定する要因であることは明らかである。情報産業の集積地として、昨今、注目を集める熊本に地域特性の意味と真髄を探る。

「熊本のハイテク産業を語る-熊本県の半導体クラスターと関連施策の変遷-」

高口義幸 (熊本ソフトウェア(株)社長・熊本大学客員教授・元熊本県商工観光労働部長)

「熊本の地場産業を語る-熊本地震からの創造的復興と環境変移期の地場企業の挑戦-」

高山晴司 (熊本商工会議所経営支援部長・中小企業診断士)

参加方法

★参加資格: 学会の会員以外の方も参加できます。

★参加登録: 事前登録制です。参加希望の方は、①参加者氏名 (フリガナ)、②所属 (勤務先等) を明記のうえ、E-mail (kagakus*cbims.net) 宛てにお申込みください。

★参加費:

学会員の方: 参加は無料です。

非会員の方: 参加費は1,000円です。2月22日(水)までに以下の口座にお振込み下さい。

みずほ銀行飯田橋支店, 普通口座 2329303, 口座名 特定非営利活動法人 化学生物総合管理学会

※1 振込の際は、必ず参加者カナ氏名を振込み人名義として下さい。

振込手数料はご負担ください。

※2 出欠にかかわらず、一度振り込まれた参加費の返金はい行いませんので、予めご了承ください。

※3 領収書は発行いたしませんので、振込時のご利用明細票をご活用ください。

★参加証:

振込の確認の後、開催日の前々日までに、Zoom meetingに参加するために必要な情報を記した参加証をメールにてお送りいたします。

連絡先: 化学生物総合管理学会事務局 kagakus*cbims.net (*を@に直して送信して下さい)

知の市場第14回年次大会 化学生物総合管理学会・社会技術革新学会 春季討論集会（2023） 熊本特集

日時:2023年3月2日(木) 場所:オンライン開催(Zoom meeting)

時間	氏名（敬称略）	講演演題
19:00	開会挨拶 増田 優	TSMC(台湾積体回路製造)の進出を契機に、国際競争力のみならず経済安全保障の観点からも、改めて注目を集める熊本について徹底的に検証し、日本の将来を論じる。
19:00-20:30	高口義幸 熊本ソフトウェア(株)代表取締役社長 熊本大学 客員教授 元熊本県商工観光労働部長	熊本のハイテク産業を語る -熊本県の半導体クラスターと関連施策の変遷- 火の国 熊本。農業が基幹産業であった県が、半世紀前の半導体デバイス企業の立地を契機として、“シリコンアイランド九州”の中核となり、今日までその地位を維持し続けているのはなぜか。また、台湾の世界的半導体メーカーであるTSMCの立地により、熊本県の半導体関連産業クラスターがどのように発展しようとしているのか。熊本県の産業施策の変遷や今後の方向性も含め解説する。
20:30-22:00	高山晴司 熊本商工会議所 経営支援部長 中小企業診断士	熊本の地場産業を語る -熊本地震からの創造的復興と環境変移期における地場企業の挑戦- 熊本地震をはじめとする様々な経営環境の変化のなかで熊本の企業・経営者がどう対応してきたか、また、支援機関がどのように役割・機能を果たしてきたかについて、熊本の産業の特性を示しつつ、熊本商工会議所としての取り組みと地域の中小・小規模企業等を身近に支援してきた経験をもとに、自社の強みを活かして革新的に取り組む地元企業の事例を交えて紹介することによって明らかにする。
22:00-23:00	総合討論	講師に参加者を加えて意見交換を行い、熊本の特性と将来の展開についての認識を深めるとともに、イノベーションを規定する要因についての理解を深め、日本が今後とるべき方策について論じる。
23:00	閉会挨拶	

※題名、発表順は都合により変更になる場合があります。